

◆NEW

講談社は2013年3月26日、女性ファッション誌「Grazia（グラツィア）」と「GLAMOROUS（グラマラス）」の2誌を、7月6日発売の8月号をもって休刊すると発表した。

「グラツィア」は「30代ミセスのライフスタイル提案誌」として1996年に創刊。2012年春にリニューアルを試みたが成功せず、最新の5月号で4万8000部と低迷。一方の「グラマラス」は2005年創刊し、「大人のカジュアルファッション誌」として注目され、ピーク時は25万部あったが、最新の5月号は8万部まで落ちていた。



講談社に限らず、昨年から女性誌市場は低落傾向が強まっており、この先、集英社や小学館などの大手の女性誌のなかかも休刊誌が出る可能性もある。最近では、年齢層が高い女性もスマホで情報を得るようになっていて、女性誌の低迷は今後も続いていくだろう。女性誌の場合、大手出版社では、広告・販売と編集費との兼ね合いで、部数が10万部を切ると採算ベースに乗らなくなる。

